

LPWA網を活用した避難所開設の迅速化と状況把握

防災

実施主体：熊本県御船町

実施地域：熊本県御船町

人力による避難所の開錠と把握 ⇒ 遠隔操作による避難所の開錠と避難者数の自動通報

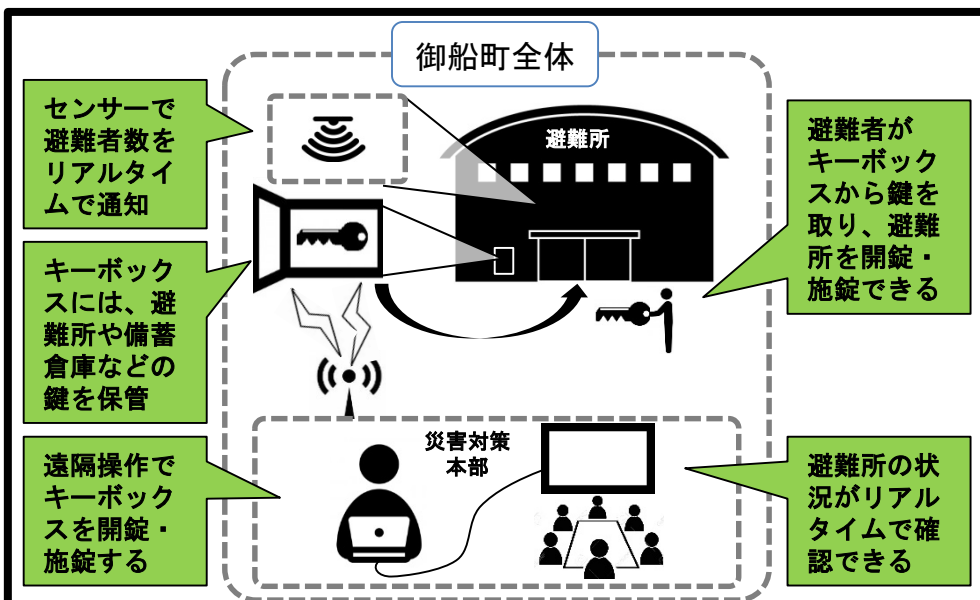
取組の概要

★避難所の迅速な開錠

(LPWA等)による遠隔操作で迅速な避難所の開錠

★避難者数の把握

(LPWA等)による効率的で迅速な避難者数の把握



LPWA網を活用してさまざまな展開が可能

防災課題
土砂災害の予知・
早期発見など

農業課題
有害鳥獣対策
農業ICT化など

高齢者課題
交通弱者対策
行方不明対策など

業務課題
水道メーター検針
必要物資把握など

取組の背景

災害時には、いち早い避難所や備蓄倉庫の開錠が人命を救う。

- ✓ 道路状況によっては職員が避難所まで行けない
- ✓ 避難所鍵の管理者が対応できない場合が想定される

中山間地では人口減少による鍵管理者の担い手が不足。

- ✓ 人口減少による地域リーダーの成り手がいない

発災直後は、避難者数の把握が困難。

- ✓ 道路状況によっては職員が避難所まで行けない
- ✓ 断線や混信で避難者数の把握ができない

取組の成果

迅速な避難所の開設が可能に！

- ✓ 避難所への第1到達者が開錠
- ✓ 備蓄倉庫もいつでも開錠可能！

避難所への避難者数を可視化！

- ✓ センサーにより、随時、災害対策本部へ人数を通知
- ✓ 災害対策本部でモニターにより、可視化の実現

災害対応が迅速に！

- ✓ 避難所の状況がリアルタイムに把握でき、迅速な対応が可能
- ✓ 供給する物資数が把握でき、効率化と迅速化が実現